

【研究発表 提案校】

横浜明朋高等学校 P T A

立ち上げ、混乱期から発展を目指して

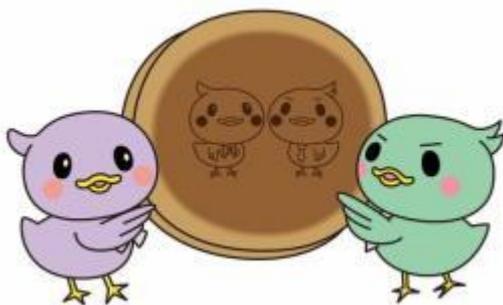
学校概要

平成 26 年に入学生を迎えた新しい学校です。県内 2 校目の昼間定時制高校で、来年度の入学生で 10 期生となり、10 周年となります。新校舎や旧校舎の耐震工事も終わり、残すは体育館とグラウンド整備のみとなりました。



PTA の立ち上げから混乱期

現在本校の P T A 組織は、本部・広報委員会・環境委員会・学校行事委員会となっておりますが、開校当時は、合併ではなく新設された学校でしたので、P T A の歴史もなく、一から作り上げなければなりません。加えて 1 学年づつしか増えていかないので、当初は P T A の役員もなかなか集まらず、活動がしっかりとできない状態が 3 年ほど続きました。4 年目になり、役員も増え、いろいろな活動ができるようになってきました。P T A だよりも作成し、配付することもできました。文化祭ではスクールキャラクターの「めいっち・ほーたん」の焼き印を押したどら焼きも販売することができました。



広報誌は、平成 26 年 9 月に第 1 号が発行できました。第 1 号の表紙と部活紹介です。



ただ、当初から県立や私立の他校での経験した方、小中学校で経験した方などの様々な考え方を持った方がいらっしやり、活動の方向性、それぞれの考え方がぶつかることが多く、横浜明朋高校PTAの存在のあり方が見いだせなくなりそうな時期がありました。そんな時期でも、生徒のために何かできることはないか、家族の温かさを経験したことが少ない子たちに何かできることはないかということをやりに活動できていたのではないかと思います。

いろいろな考え方のぶつかりがありました。この2つのこと、生徒のためになにかできないか、家族の温かさを経験したことが少ない子になにかできないか、が今では本校PTAの活動テーマであると認識しております。

◎球技大会での手作りスープ提供



◎生徒の環境委員、有志生徒とPTA環境委員会との共同作業によるプランター作り



最近の活動と今後の発展を目指して

ここ3年は新型コロナウイルスの影響で、生徒との共同作業および学校行事の参加ができないことが多くなり、さらなる活動の工夫が必要となりました。運営委員会も開催できない時期もあり、今までと違うことを考えていかないとはいけませんでした。逆にここを変革のチャンスととらえて、これまでの活動をベースに様々なことにチャレンジしていきました。

学校の行事に保護者の参加ができないことで、大きな影響を受けたのが学校行事委員会でした。それまでは、文化祭などで直接生徒に軽食などの提供ができていましたが、それがすべてできなくなり、困っていました。文化祭はパックされたおにぎりや魚肉ソーセージなどのセットを配付することにしましたが、それだけでは生徒もかわいそうだという意見もあり、また今までは球技大会で手作りの豚汁やスープを提供していたのですが、時期的に卒業生が食べられないということもあり、新たにクリスマスプレゼントを行うことにしました。駄菓子やチョコレートなどの詰め合わせなのですが、生徒さんには好評でした。プレゼントの袋にはPTAからのカードも添えました。



もうひとつ新たな取り組みとして、マフラータオルの配付も始めました。横浜明朋高校の生徒として、おそろいの物を持つことで、一体感や一致団結する気持ちを持って、学校生活を楽しんで欲しいという願いを込めて企画、作製いたしました。



広報委員会の活動にも制限がかかり、広報誌の編集作業がなかなか進まないという事態になりました。今までも、活動してくれる委員さんが少なく、少人数で作業することが多かったのですが、この時期をきっかけに、広報誌を年2回発行しているので、感染対策も考え、前半組と後半組に分けて活動することにしました。今年度の前半組が編集した第17号の表紙と部活紹介です。



環境委員会も学校での活動ができなくなったり、制限がかかるようになりました。やっと先生方との作業が可能になった時期に、新校舎の花壇を華やかにしたいと考え、花壇の整備をしました。



また、今年の9月には、学校環境整備事業として、第2グラウンドにベンチを作製することになり、生徒有志・P T A・地域住民・教員の協働の作業を行いました。



最後に、本部の活動ですが、昨年度、今まで卒業記念品に、「どら焼き」を提供していたのを、生徒さんがあまり食べないという意見を学校側へ伝え、「めいっち ハーバー」に変更しました。今後もより多くの会員さんや生徒さんの意見を吸い上げてP T A活動に活かしたいと考えております。



今までは生徒さん向けに色々と考えて活動をしてきましたが、今後は役員だけでなく、会員の方に向けてもより多くの機会にP T A活動に参加して頂きたいと考えております。

その為にも来年度、「成人委員会」を立ち上げる準備をしております。開校10年を迎えまだまだこれからのP T A運営で、やらなければならないことは山積ですが力を合わせて頑張ります。

